NEWS RELEASE



2025 年 7 月 7 日 サカタインクス株式会社

「FTSE Blossom Japan Index」および「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に継続選定

サカタインクス株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役 社長執行役員 上野 吉昭、証券コード:4633)は、「FTSE Blossom Japan Index」および「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されましたので、お知らせいたします。「FTSE Blossom Japan Index」には 2年連続の選定となり、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」には4年連続の選定となります。

「FTSE Blossom Japan Index」はグローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成しており、環境、社会、ガバナンス (ESG) について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたもので、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されています。 FTSE Russell の評価は、コーポレート・ガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野で行われており、「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄である企業は環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしているとされています。

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス (ESG) の対応に優れた日本企業のパフオーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。

「FTSE Blossom Japan Index」および「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、公的年金運用機関である年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の ESG 投資指数の一つとして採用されています。当社は、GPIF が採用する国内株式を対象とした ESG 指数のうち、「S&P/JPX カーボン・エフィシェント指数」にも採用されております。

当社グループは 2030 年の SDGs の目標達成に向け温室効果ガスの削減や生産活動における環境負荷の 低減、働きやすい職場環境づくり、コーポレート・ガバナンスおよびリスクマネジメントの強化など、 事業活動を通じた社会課題の解決に取り組んでおり、今後も社会から信頼される企業として持続可能な社会の 実現に貢献してまいります。

※「FTSE Blossom Japan Index」「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」について https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan

以上

お問い合わせ

コーポレートコミュニケーション部 田中、横尾 Tel 03 (5689) 6601

【お問い合わせフォーム】 https://www.inx.co.jp/contact/